



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月31日

上場会社名 住友電気工業株式会社 上場取引所 東 名 福
コード番号 5802 URL <https://sumitomoelectric.com/jp>
代表者 （役職名） 社長 （氏名） 井上 治
問合せ先責任者 （役職名） 執行役員経理部長 （氏名） 井上 一成 TEL 06-6220-4141
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満四捨五入）

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	1,330,591	15.9	97,059	61.0	103,039	66.6	66,414	89.1
2026年3月期第1四半期	1,148,436	2.9	60,301	13.2	61,837	5.2	35,119	10.6

（注）包括利益 2027年3月期第1四半期 176,808百万円（418.3%） 2026年3月期第1四半期 34,113百万円（△78.8%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	21.29	—
2026年3月期第1四半期	11.26	—

（注）当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	5,143,492	2,927,697	55.1
2026年3月期	4,824,532	2,834,999	56.9

（参考）自己資本 2027年3月期第1四半期 2,834,954百万円 2026年3月期 2,743,434百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	50.00	—	104.00	154.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	19.00	—	20.00	39.00

（注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期については当該株式分割前の1株当たり配当金額を記載しております。2027年3月期（予想）については当該株式分割後の1株当たり配当金額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の2027年3月期（予想）の1株当たりの年間配当金合計は156.00円となります。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期（累計）	2,640,000	11.2	195,000	27.4	201,000	29.2	140,000	42.9	円 銭
通期	5,400,000	5.7	450,000	7.6	460,000	6.7	340,000	△8.0	44.88
									108.99

（注） 1. 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：有

2. 当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。「1株当たり当期純利益」については、当該株式分割後の株式数を基準に算定しております。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	3,175,762,284株	2026年3月期	3,175,762,284株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	56,084,452株	2026年3月期	56,082,784株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	3,119,678,432株	2026年3月期1Q	3,119,684,408株

（注）当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における経営成績は、売上高は1,330,591百万円（前年同期比15.9%の増収）、営業利益は97,059百万円（前年同期比61.0%の増益）、経常利益は103,039百万円（前年同期比66.6%の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は66,414百万円（前年同期比89.1%の増益）となりました。

セグメントの経営成績は、前年同期比で次のとおりであります。

環境エネルギー関連事業

電力ケーブル、電動車向けのモーター用平角巻線の増加及び銅価格上昇の影響があった一方、住友電設(株)が連結範囲から除外となったことにより、売上高は253,039百万円と9,833百万円の減収となりました。営業利益は、住友電設(株)が連結範囲から除外となった影響はありましたが、銅価格上昇により、15,265百万円と1,643百万円の増益となりました。

情報通信関連事業

生成AI市場の拡大を背景に、データセンター向けの光配線機器、光デバイスなどの需要が増加したほか、円安の影響もあり、売上高は86,484百万円と24,821百万円の増収となりました。営業利益は27,246百万円と19,115百万円の増益となりました。

自動車関連事業

ワイヤーハーネスや防振ゴムの需要が堅調に推移したことに加えて、円安や銅価格上昇の影響もあり、売上高は802,803百万円と132,204百万円の増収となりました。営業利益は、中東情勢の影響による原材料価格上昇のほか、銅価格上昇の影響もあり、26,026百万円と561百万円の減益となりました。

エレクトロニクス関連事業

主要顧客向けFPC（フレキシブルプリント回路）の需要が堅調に推移したことにより、売上高は110,581百万円と20,561百万円の増収となりました。営業利益は11,720百万円と5,431百万円の増益となりました。

産業素材関連事業他

タングステン市況が高騰し需給がひっ迫するなか、安定的な製品供給に努めた結果、超硬製品の受注が増加したことにより、売上高は115,743百万円と22,869百万円の増収となりました。営業利益は17,047百万円と11,422百万円の増益となりました。

なお、各セグメントの営業利益又は営業損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失に対応しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は5,143,492百万円と前連結会計年度末対比318,960百万円増加しました。

資産の部では、前期末出荷案件に係る債権の回収が進んだ一方、棚卸資産や有形固定資産が増加したことに加え、保有株式の時価上昇に伴い投資有価証券が増加し、前連結会計年度末対比318,960百万円増加しました。

負債の部では、主に借入金の増加などにより、前連結会計年度末対比226,262百万円増加しました。

また、純資産は2,927,697百万円と、配当支払の一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末対比92,698百万円増加しました。自己資本比率は55.1%と、前連結会計年度末対比1.8ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間の連結業績は、情報通信関連事業や自動車関連事業、産業素材関連事業など各セグメントの需要が堅調に推移したことに加え、円安や銅価格上昇の影響もあり、中東情勢に起因する一部売上の減少やコスト上昇を吸収し、2026年5月12日に公表した前回業績予想策定時の想定を上回る結果となりました。この当第1四半期累計期間の結果に加え、第2四半期以降の需要見通し及び中東情勢の影響を踏まえて、第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想を下表のとおり修正いたします。

連結（第2四半期累計期間）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	2,540,000	167,000	169,000	110,000	35 26
今回修正予想（B）	2,640,000	195,000	201,000	140,000	44 88
増減額（B－A）	100,000	28,000	32,000	30,000	—
増減率（%）	3.9	16.8	18.9	27.3	—
前期実績	2,373,461	153,021	155,516	97,938	31 39

連結（通期）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	5,300,000	425,000	432,000	320,000	102 57
今回修正予想（B）	5,400,000	450,000	460,000	340,000	108 99
増減額（B－A）	100,000	25,000	28,000	20,000	—
増減率（%）	1.9	5.9	6.5	6.3	—
前期実績	5,110,171	418,173	431,274	369,508	118 44

（注）当社は、2026年7月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」及び「1株当たり当期純利益」を算定しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	236,982	264,729
受取手形、売掛金及び契約資産	948,212	917,754
棚卸資産	1,018,148	1,139,936
その他	225,322	257,229
貸倒引当金	△4,053	△3,394
流動資産合計	2,424,611	2,576,254
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	327,022	333,789
機械装置及び運搬具（純額）	473,442	476,873
工具、器具及び備品（純額）	70,199	71,959
その他（純額）	318,771	337,405
有形固定資産合計	1,189,434	1,220,026
無形固定資産	62,086	62,018
投資その他の資産		
投資有価証券	713,033	848,873
その他	446,392	447,240
貸倒引当金	△11,024	△10,919
投資その他の資産合計	1,148,401	1,285,194
固定資産合計	2,399,921	2,567,238
資産合計	4,824,532	5,143,492

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	487,654	539,072
短期借入金	210,726	328,448
コマーシャル・ペーパー	63,276	63,946
1年内償還予定の社債	44,997	44,999
未払法人税等	49,102	54,722
引当金	5,236	3,919
その他	486,765	506,301
流動負債合計	1,347,756	1,541,407
固定負債		
社債	129,945	129,949
長期借入金	171,598	170,354
退職給付に係る負債	53,887	54,224
引当金	665	647
その他	285,682	319,214
固定負債合計	641,777	674,388
負債合計	1,989,533	2,215,795
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,737	99,737
資本剰余金	141,937	142,036
利益剰余金	1,903,632	1,888,980
自己株式	△20,791	△20,755
株主資本合計	2,124,515	2,109,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	241,274	328,573
繰延ヘッジ損益	△1,726	338
為替換算調整勘定	240,547	261,382
退職給付に係る調整累計額	138,824	134,663
その他の包括利益累計額合計	618,919	724,956
非支配株主持分	91,565	92,743
純資産合計	2,834,999	2,927,697
負債純資産合計	4,824,532	5,143,492

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	1,148,436	1,330,591
売上原価	941,518	1,070,970
売上総利益	206,918	259,621
販売費及び一般管理費	146,617	162,562
営業利益	60,301	97,059
営業外収益		
受取利息	859	1,383
受取配当金	3,194	3,698
持分法による投資利益	3,151	8,876
その他	4,996	4,017
営業外収益合計	12,200	17,974
営業外費用		
支払利息	6,013	5,449
その他	4,651	6,545
営業外費用合計	10,664	11,994
経常利益	61,837	103,039
特別損失		
固定資産除却損	638	658
特別損失合計	638	658
税金等調整前四半期純利益	61,199	102,381
法人税等	20,262	33,375
四半期純利益	40,937	69,006
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,818	2,592
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,119	66,414

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	40,937	69,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20,752	86,863
繰延ヘッジ損益	741	2,058
為替換算調整勘定	△15,663	20,023
退職給付に係る調整額	△1,676	△3,962
持分法適用会社に対する持分相当額	△10,978	2,820
その他の包括利益合計	△6,824	107,802
四半期包括利益	34,113	176,808
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,983	172,451
非支配株主に係る四半期包括利益	4,130	4,357

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、主として、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	環境 エネルギー 関連事業	情報通信 関連事業	自動車 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	254,302	60,102	670,226	77,755	86,051	1,148,436	—	1,148,436
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,570	1,561	373	12,265	6,823	29,592	△29,592	—
計	262,872	61,663	670,599	90,020	92,874	1,178,028	△29,592	1,148,436
セグメント利益又は損失(△)	13,622	8,131	26,587	6,289	5,625	60,254	47	60,301

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額47百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	環境 エネルギー 関連事業	情報通信 関連事業	自動車 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	244,413	81,661	802,326	94,317	107,874	1,330,591	—	1,330,591
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8,626	4,823	477	16,264	7,869	38,059	△38,059	—
計	253,039	86,484	802,803	110,581	115,743	1,368,650	△38,059	1,330,591
セグメント利益又は損失(△)	15,265	27,246	26,026	11,720	17,047	97,304	△245	97,059

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△245百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	50,621百万円	55,076百万円
のれんの償却額	903	777